

ワークライフバランス

従業員が仕事とプライベートを両立し、能力を最大限に発揮できるよう「働きやすい職場環境づくり」に努めています。育児・介護休業制度などによる子育て世代・親族への支援に加え、健康に配慮した「ノー残業デー」の遵守徹底や、各種制度の整備・拡充に努め、ワークライフバランスの向上に取り組んでいます。

制度の利用状況(育児・介護/有給休暇)および残業時間

		2020年度		2021年度		2022年度	
		単体	グループ	単体	グループ	単体	グループ
育児・介護休業利用数(名) ※()内は育児休業利用数	男性	0	0	1	2	10	1
	女性	13	9	9	5	6	7
	合計	13	9	10	7	16	8
平均年間有給休暇取得日数(日)		9.0	9.1	12.4	10.0	14.4	11.6
有給休暇取得率*1*2(%)		50.3	—	67.6	—	73.3	—
月平均残業時間数*(1人当たり/時間)		5.1	7.0	5.0	7.6	4.0	7.3

※各社の臨時従業員(パートなど)は除く
*1 三重ナルミ(株)、海外グループを除く *2 2年間の発生日数に対する取得日の比率

育児・介護に関する休暇・休業制度

育児休業 (および育児短時間勤務)制度	1歳未満の子を育児する者を対象とした休業制度(1年半、2年に延長可能)
	3歳未満の子を養育する者に対する育児短時間勤務制度(原則6時間に時短)
	小学校3年生終了時までの子を養育する者に対する育児短時間勤務制度(原則6時間に時短)
子の看護休暇制度	小学校就学前の子を看護する者に対する休暇制度(年次有給休暇とは別に5日/年・1人 10日/年・2人以上、時間単位の取得可能)
介護休業 (および休暇)制度	要介護状態にある家族等を介護する者に対する休業制度(被介護者1人につき要介護状態に到るごとに通算93日)
	上記の同者に対する休暇制度(年次有給休暇とは別に5日/年・1人 10日/年・2人以上、時間単位の取得可能)

健康経営

健康増進の取り組み

当社は、従業員と家族の健康維持・増進のため、石塚硝子健康保険組合が中心となって疾病予防強化に取り組んでいます。

2022年度は、定期健康診断時に腹部エコー検査を導入し、健診内容のレベルアップを図りました。また、禁煙に踏み切れない従業員に対しては、管理栄養士による3カ月間の禁煙サポートを実施しました。

当組合は、2023年4月に認可を受け鳴海製陶健康保険組合と合併しました。合併によりスケールメリットの享受が各事業で期待され、多角的な健康増進の取り組みの実施が可能となります。

2022年度の主な取り組み

- 25歳以上の被扶養者を対象に定期健診結果を解説したマイヘルスレポートを無料配布
- 食事を撮影してカロリー管理ができるスマホアプリ「カコムル」の年間利用開始
- 定期健康診断の結果、二次検査が必要な従業員に対し受診勧奨通知を開始

特定検診および特定保健指導実施率 (%)

	目標値	2020年度	2021年度	2022年度
特定健診受診率	90%以上	97.8	97.8	98.8
特定保健指導実施率	55%以上	89.5	95.1	92.1

メンタルヘルスケア取り組み

当社は年に1回ストレスチェックを実施しています。ストレスチェックの結果は職場集団分析を行い、懸念が示された部門には注意喚起や情報提供を継続的に行っています。分析結果の数値は良化傾向にあり、懸念のある部門はごくわずかとなっています。また、すべての従業員が利用できる外部機関と連携した「こころの健康相談窓口」を設置しています。専門家によるカウンセリングを電話または面接で悩みを相談できる環境を整備しています。2022年度は精神科が専門の産業医を選任し、必要に応じてメンタル不調者との面談の実施や継続的な助言が受けられるようにしました。

グループ会社の取り組み

鳴海製陶(株)

2022年度は、禁煙キャンペーンをはじめ、健康意識調査や血管年齢測定、けんぼと共同で健康ウォーキングなどを行い、従業員の健康維持・増進を図りました。その結果、前年度に続き、健康経営優良法人(中小規模法人部門)の認定を受けました。

石塚王子ペーパーパッケージング(株)

福岡工場では、従業員全員を対象に乳酸菌飲料を1日1本を継続して摂取することにより、腸内環境の改善運動を展開しています。年に3回のインジカン尿検査を実施し、尿の老廃物の濃度に改善が確認されています。

労働安全衛生

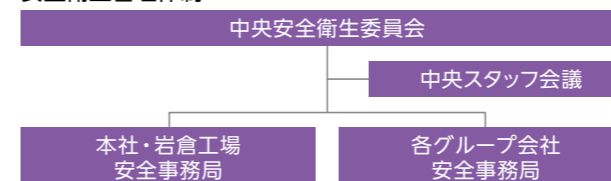
基本的な考え方

当社グループでは、全ての従業員が安全で健康的に働けるよう労働災害のない職場環境づくりに努めています。ISO45001に則り、安全基本行動の徹底はもちろんのこと、リスクアセスメントを行うことで潜在的なリスクを洗い出し、リスクを低減して労働災害の未然防止に取り組んでいます。

安全衛生管理体制

当社グループは、執行役員が委員長を務める中央安全衛生委員会の下、各工場およびグループ会社が主体的に活動を展開しています。中央安全衛生委員会は各工場およびグループ会社の安全責任者が参加し、年2回開催されます。テーマは半期ごとの災害状況の確認・分析、各工場・グループ会社の取り組みを確認しています。各工場・グループ会社の取り組みは、安全事務局で構成される中央スタッフ会議(年2回開催)であらかじめ取りまとめ、中央安全衛生委員会に報告しています。

安全衛生管理体制



労働災害防止の取り組み

職場の安全化に向けてはリスクアセスメントに力を入れ、危険源の抽出を的確にするための評価シートの改訂やリスク評価の適正化教育などに取り組み、リスクアセスメントの的確な運用により職場のリスク低減に取り組んでいます。岩倉工場では、過去の事故を教訓として、危険個所の抽出と改善、協力会社とともに安全パトロールを行うなど職場を越えた協働活動を継続実施し、事故の再発防止に努めています。

労働災害発生状況

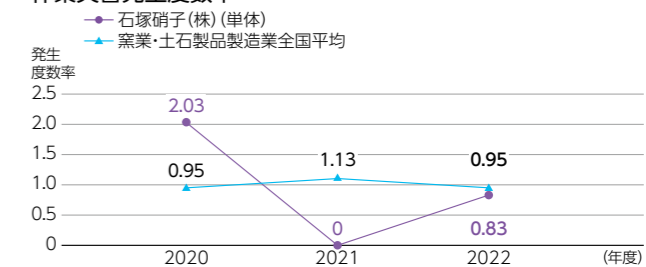
2022年度は当社および国内グループ会社で15件の労働災害が発生しました。特に国内グループは前年度より不労災害が6件増加しており、原因はグループ各社それぞれの事情に起因しますが、中央安全衛生委員会、中央スタッフ会議を通じてそれぞれの原因を分析し情報交換しながら対策を講じ

てきています。今後も各社が連携して労働災害撲滅を目指し取り組んでいきます。

労働災害発生件数 (件)

	2020年度		2021年度		2022年度	
	休業災害	不労災害	休業災害	不労災害	休業災害	不労災害
単体	3	4	0	1	1	3
国内グループ	2	7	2	3	2	9
合計	5	11	2	4	3	12

休業災害発生度数率



安全教育

当社は、労働災害を未然に防止するため以下の項目について教育を行っています。フォークリフトや保護具の販売会社などから講師のご協力を仰ぎ、専門的見地からの研修により作業者の安全衛生意識、専門的知見の向上を図っています。

- 1 新入社員安全教育
- 2 交通安全講話
- 3 安全大会
- 4 フォークリフト作業安全運転講習
- 5 粉じん作業教育



安全大会



救護訓練(AED取扱訓練)

グループ会社の取り組み

石塚王子ペーパーパッケージング(株)

安全パトロールのデジタル化を導入

AppSheetでアプリを開発し、安全パトロールの結果を携帯端末で管理しています。各部署・安全衛生委員は、アプリで進捗状況を確認し対応すると同時に、即時に情報共有することで、スピード感をもった改善につなげています。